

4 単元の評価規準

	ア 社会的事象への 関心・意欲・態度	イ 社会的な 思考・判断	ウ 観察・資料活用の 技能・表現	エ 社会的事象につい ての知識・理解
内容の まとめ ごとの 評価規 準	地域の人々の生産や販売の様子に関心を持ち、それを意欲的に調べることを通して、地域社会の一員としての自覚をもととする。	地域の人々の生産や販売の様子から学習問題を見だし追究・解決し、地域の生産や販売に見られる仕事と自分たちの生活や国内の他地域などとの関連について考え、適切に判断する。	地域の人々の生産や販売の様子を的確に見学したり調査したりするとともに、調べた過程や結果を工夫して表現する。	地域の生産や販売の仕事に携わっている人々の工夫を理解している。
単元 の 評 価 規 準	販売に携わる人々の実際に関心を持ち、自ら働きかけて意欲的にしらべようとする。	販売に携わる人々は、消費者のニーズや願いに合わせて工夫していることを考えることができる。	インタビューをはじめとした体験活動を通して、働く人の様子を具体的に観察・調査・見学メモやカードにわかりやすく表現することができる。	販売に関わる仕事には、それぞれの特色があり、携わる人々は、販売の工夫や努力を続けていることがわかる。
学習活動における 具体の 評価規 準	スーパーマーケットに関心を持ち、経験を生かして働く人々の実際を自ら調べようとしている。仲間と共に見学・観察・調査活動を楽しみ、体験的な発見を進んで伝えようとする。	販売に携わる人々の工夫を体験的に発見し、積極的に話し合っている。販売の工夫と消費者のニーズや願いを確かに結びつけて考えている。	確かな視点や自分のこだわりをもって観察・調査している。観察・調査した結果をもとに、見学メモやカードにわかりやすく表現し、伝え合おうとする。	スーパーマーケットで働く人々の仕事の特色をつかんで、自分の生活とのつながりがわかる。販売に携わる人々は、消費者のニーズや願いをもとに、他地域とのつながりをもって、販売の工夫や努力を続けていることがわかる。